

洋書輸入協会会報

VOL. 20

NO. 10

(通巻 234 号) 昭和 61 年 10 月

理事会報告

9 月 10 日(水)

(一) 7 月分および 8 月分収支計算・予算対比表

総務委員会での検討にもとづく松井幸雄氏(丸善)の報告を承認した。

(二) IFLA (国際図書館連盟) 東京大会

6 月 26 日付け JBIA No474 について総括の報告があった。

(三) 第 7 回国際英語教材展

11 月 29 日(土)、30 日の両日池の坊学園で開催される同展を後援することとなった。

(四) 懇談会

11 月中旬に開催することとした。

(五) その他

海外ニュース

「マニファクチュアリング条項消滅」

アメリカの著作権法の中でとりわけ悪評の高かったマニファクチュアリング条項が、この 7 月 1 日で期限切れとなり消滅した。この条項は、アメリカ国内の印刷業者を保護することを意図して、アメリカの著作権者が他国で印刷・出版した著作物はアメリカの著作権の保護を受けられないと規定していた。カナダのみは除外されていたが、イギリスをはじめヨーロッパ諸国では不満の種であったもので、この消滅は、大いに歓迎されている。

(Publishers Weekly 7 月 11 日号より)

—(株)紀伊國屋書店提供—

理事会報告……………	1	海外ニュース……………	4	おしらせ……………	5
海外ニュース……………	1	書籍展示会のおしらせ……………	5	総代理店ご案内……………	5
洋書輸入協会史(13)……………	2	来日外人名簿……………	5	広告……………	6
書物にかかわる歌(その 3)……………	4				

洋書輸入協会史 (13)

洋書輸入協会顧問 相良廣明

14.6 海輸第38号による会員への通知及び公正取引委員会への届出

昭和23年8月26日付海輸第38号で、同業会は事業者団体に関する一連の出来事につき、下記の通知を出した。

記

先般御案内致しました通り、去る20日懇談会を開催し、事業者団体法の施行に伴ふ諸案件につき付議し、出席会員各位の御承認の下に今後下記の如く実施することとなりました。

即ち従来 CIA の御指示に基いて行って居りました、同業会名義で直接本国出版社との交渉或は内地銀行に代金を預入れの如き行為は、今後同法により許されなくなりますので、CIE の御諒解の下に次の様に処理される事になります。

A. Life International はライフ・タイム社が配分数を決定し、従来通り教文館より引き渡し。

B. Collier's は丸善が同社の代理店として取扱う。荷渡は従来通り。

(Far East Photo Review 東京支局開設、内地出版となる。Anglo-American Industrial News Letter 本国において出版中止)

Blocked Yen に依る輸入は、今後は会員が自由に各個に発行所と交渉し、先方の出版社が連合軍総司令部の許可の下に、CIE 経由輸入が可能となりました。

尚同法の規定に従ひ、本月28日迄に届出を完了せねばならぬのですが、当局よりの御注意により、本会規約第三条及び第十条を訂正の余儀なきに至り、8月25日の理事会に於て取りあへず別紙の通り訂正致しました。何分時日がありませんので、やむを得ずこの処置をとり、次回総会に於て各位の御承認を得ねばなりません、あらかじめ御諒承願ひます。

(注) 仮名遣いは原文のまま、難解な漢字のみは当用漢字または平仮名に置き換えた。

また理事会は、事業者団体法の定めるところに従い、8月28日付で公正取引委員会宛、「事業者団体現存届書」

を提出している。これには、海外出版物輸入同業会の成立日を昭和22年6月1日(任意団体として発足した日)とし、会員数は23、同業会代表者として理事長司忠と記されている。

14.7 転載文(1)と(3)の訂正について

14.1項「石川実氏、洋書こぼれ話」よりの転載文の(1)と(3)の記述の中に誤りがあると思われるので、この際に訂正しておきたい。

その第一は、(1)の中に「昭和23年8月18日通産省から……中略……政府の指定を取消して協会を閉鎖機関とし」とあるが、協会が閉鎖機関に指定されたのは、貿易公団が設立されたことによるもので、前年の昭和22年7月6日付である(注1)。

その第二は、(3)の中に「名称を海外出版物輸入同業会と変更して新たに任意団体として発足することにした」とあるが、協会から同業会と名称変更し、任意団体となったのは、昭和22年9月23日の臨時総会においてであり、これが6月1日にさかのぼって適用されている(注2)。

これらは、石川実氏が恐らく昭和22年と23年の出来事を混同されたのではないと思われる。

丸善百年史下巻、1180ページ14行目から、次頁の2行目にかけても、石川実氏の記事と同様のことが書かれているが、これも訂正の必要があろう。

(注1) 洋書輸入協会史(8)、10.4項閉鎖機関への指定参照。会報昭和61年5月号 Vol.20、No. 5のp. 4所載。

(注2) 同上10.5項 海外出版物輸入同業会に名称復帰参照。

15. 歴代理事長

昭和16年3月3日に結成された海外出版物輸入同業会の常務理事(この時は理事長といわなかった)には、丸善が選ばれ、丸善取締役の山崎民雄氏が代表者となっている。

戦後の昭和21年8月21日に創立(再建)された海外出版物輸入協会では、同じく丸善が理事長(ここから理事長となっている)に選ばれ、丸善社長の荒川實氏が代表

者となっている。同氏は、昭和18年3月1日に、昭和12年3月15日以来丸善社長であった金沢末吉氏が社長を辞任し、会長に就任したことに伴い社長に選任されたもの。

次いで昭和22年10月10日、荒川實氏が丸善会長に就任、新社長に司忠氏が選任され、同業会の代表者も同氏に引き継がれた。

それから24年を経過した昭和46年9月25日に、司忠氏は丸善の会長となり、飯泉新吾氏が新社長に選任され、洋書輸入協会の代表者も同氏に引き継がれ今日（昭和61年）に至っている。

なお司忠氏は、理事長引き継ぎ後に協会から名誉理事長に推薦され、昭和61年5月1日92歳で逝去されるまでに至っている。

（注）司忠氏については、洋書輸入協会会報昭和61年6月号、Vol.20 No.6所載「名誉理事長司忠氏逝去する」及び、同7月号、Vol.20 No.7「服部正喬、司さんの思い出」参照。

6. 英国使節団経由英国書の輸入

16.1 Sir Stanley Unwin の演説

昭和22年（1947）の後半頃、Mr. Harold Mcmillan と共に英国出版界出身の議会人であった Sir Stanley Unwin（George Allen & Unwin Ltd. の社長で自由党）が、英国議会で「一切の出版物の輸入が途絶している日本は、文化上気の毒である。早く英国出版物の輸出を計って貰いたい。輸出代金は日本における英国使節団（注）の費用を賄うようにすれば良い」と演説をした。

この演説記事を、日比谷の米国文化センター備え付けの Publishers Weekly で発見した服部正喬氏は、「英国書からの10年間の Isolation は非常に残念であった。そのことに英国議会で言及してくれたことを感謝している。あなたは日本文化の危機に際しての恩人である」という趣旨の手紙を同氏へ送っている。

（注）お濠端の英国大使館は焼け残って、戦前のままのたたずまいであったので、我々は何となく英国大使館とよんでいたが、戦後未だ日英の国交が回復していない当時は、英国使節団（British Mission）と称されていた。

そのためであろう、昭和23年の9月・10月頃には、海外出版物輸入同業会宛丸善気付で、沢山の英国出版社から手紙が来ている。中にはスイスからのものまでもある。内容は大体において、「British Book Export Section of

the Central Office of Information から正式な通知があって、近いうちに英国書の日本への輸出が再開されることが期待出来ると諒解した。そこで我が社のカタログと最近のストックリストを送る。貴協会のメンバーに配布して貰いたい。」という趣旨のものであった。

16.2 英国使節団との接触

一方で英国使節団の人で洋書店に立ち寄る人もいた。以前に YMCA の先生だった小野長一郎氏（注1）もその一人で、しばしば丸善に現われていた。Sir Unwin の演説や、度重なる英国出版社からの来信で力を得た海外出版物同業会の理事達は、小野氏の伝手で英国使節団を訪問して、Mr. Vere（ベレー）Redman（注2）に会い、その勧めで請願書を出すなどのことをしていた。

（注1）小野氏は昭和39年に、英国大使館の人々によって送別パーティーを催され退職された。このパーティーには我々洋書輸入業者も出席した。

英国使節団には、小野氏のような豪傑だけでなく、青戸氏のような人格円満な長者の風格を持った人がおり、当時洋書輸入の面倒を良く見てくれている。

（注2）Mr. Redman は、戦前一ツ橋の東京商科大学で講義をしていた。

16.3 英国書の輸入が許可される

昭和23年11月に、英国使節団の Mr. Redman から英国書の輸入許可の旨が公表された。11月25日に理事会を開き、石川氏からその内容が説明され、更に11月30日に緊急懇談会が開催されて説明された。その日の出席者は、丸善・教文館・国際書房・福本書院・三越・金原商店・日配・紀伊國屋書店、東洋商会の9社である。

発表の内容は、翌12月1日の日付で、名古屋のメンバーの日進堂書店へ、同業会事務局の丸善、田辺寛氏から、懇談会の模様を知らせた手紙が書かれており、これが全容を伝えているので、その抜粋を下記に掲載する。

記

今般英国政府並びに在京英国連絡庁の仲介により、占領目的に反せざるもので日本再建に役立つ英書を、日本全体に対し最初の2ヵ月は各月1,000ポンド、以後毎月2,000ポンド余、合計24,000ポンドの範囲内で、注文と共に前納金を支払う条件にて正式に輸入が許可されることになりました。但し連絡庁にて一応受付後、GHQの許可を得たもののみに対し Military Rate ¥1,080にて換算、

総額の三分の二を同庁指定の銀行へ支払い、現品到着の際精算致すもので御座います。

御承知の通り本会は、事業者団税法により一切の経済行為が出来ませんので、会員各位は各々注文書正副二通を各発行所別に作製、東京都千代田区麹町五番町、英国大使館情報部長 Mr. Vere Redman 宛発注願います。(以下略)

この英国書の輸入許可は、当然米国書の輸入が先になるだろうと思って、GHQ・CIEの方へばかり関心が向いていた同業会メンバーに対し、早天の慈雨のような思い(石川氏の表現)を与えた。注文書の受付締切りは当初12月3日の予定の所を、12月13日までに延期され、各社より希望リストが提出された。

(注)一説によれば、11月22日付の読書(図書? 読売?)

新聞に英国書輸入許可の件が掲載され、それを知ら

書物にかかわる歌 <その3>

むかし わが あした ゆふべ に よみ つぎ し
ふみ なほ あり て しょこ は かなし も

会津 八一

「4月24日早稲田の校庭を踐みつつ」と題した連作中の一首で、昭和19年の作。学生として、また学究として日々勤しんだ書庫の棚に往時のままの書籍を見出したときの感慨を歌ったもの。

結句の「かなし も」には、万葉東歌にある〈多摩河に曝すてづくりさらさらに何ぞこの児のここだ^{かな}愛しき〉の「愛し^{かな}」の字を充てるべきか。我身古りぬ一の意を汲めば「哀し^{かな}」も相応わしいように思われる。歌の仮名書きはこの歌人の一大特色だが、八一自身「全歌集」例言の中で「いやしくも日本語にて歌を詠まんほどのものが、音声を以て耳より聴取するに便利なるべき仮名書きを疎んずるの風あるを見て、解しがたしとするものなり」と述べている。

歌の本質である調べを最大限に尊重した結果が必然的にこの表記法を生んだと言えよう。

同時の作に くとも に ゐて まなびし と も は
ふるさと に いまか おゆ らむ おの も おの も
に > がある。

A. A.

なかった理事三社が英国使節団に問い合わせた所、青戸氏からそれは丸善に通知済であり、丸善から既に1,000ポンドの注文書が到着しているとのこと。啞然とした理事諸公は、直ちに丸善と交渉の上で25日の理事会開催、30日の懇談会開催を取り付け、当初の注文受付期日12月3日が12月13日に延期される仕儀となった由。

丸善にしてみれば、当初の英国使節団の説明が、リストを試みに提出してみなさい程度のものであったので、先ず丸善の作業でリストを提出し、許可になったら皆さんに知らせて頒け合おうという考えだったようである。

この今となっては真偽の定かでない裏話は、外国書の輸入を待ち焦れている心情と、何度も輸入出来るという知らせでリストを提出させられたのが、結局は駄目だったという過去の痛い経験とのもたらせるトラブルであったのだろう。(続く)

海外ニュース

「英国の出版点数著増」

英国の書籍総出版点数は、1985年に52,994点というこれまでの最高を記録したが、この増勢は1986年前半も続いている。

1986年1月～6月の出版点数は27,737点でこのうち新刊は20,972点、重版・改訂版は6,765点である。前年同期の出版点数は24,584点で、新刊は18,925点、重版は5,659点であったから、新刊は10%増、重版は20%近くの増で、トータルは12.8%増である。もしこの増勢が続くならば、1986年の年間総出版点数は60,000点に達するであろう。

分野別に前年同期と比較しても、文学がマイナスとなったのを唯一の例外として他はいずれも増えている。宗教書の31%増、教科書の24%増、児童書の12%増などが目立つ。

すでに昨年から英国は米ソに次ぐ世界第3位の出版大国になったが、英国の業界ではこの傾向に対してはむしろ懐疑的で、より少いよりすぐれた出版物を望む声が強

(The Bookseller 7月5日号より)

—(株)伊國屋書店提供—

書籍展示会のお知らせ

エッセン国際専門書展示会および国際会議

1987年2月17日—19日

I. F. E. Kongress und Internationale Fachbuchmesse
Essen (Congress and International Professional
Book Fair Essen)

第1回アジア出版会議および書籍展示会

1987年2月23日—27日 ラッフルズ・シティー

The First Annual Asian World Publishing Congress
and Pubcon Expo '87

マニラ書籍展示会

1987年2月21—3月1日

Book Fair Manila, Philippine Center for Inter-
national Trade & Exhibitions (PHILCITE), Manila

ライプチヒ書籍展示会

1987年3月15日—21日

Leipzig Book Fair

第13回イエルサレム国際書籍展示会

1987年4月6日—12日

13th Jerusalem International Book Fair

ロンドン国際書籍展示会

1987年4月14日—16日

London International Book Fair, Olympia 2.

第1回ジュネーブ国際書籍展示会

1987年5月13日—17日

1st Geneva International Book Fair

第39回フランクフルト書籍展示会

1987年10月7日—12日

39th Frankfurt Book Fair, Frankfurt Fair Grounds

来日外人名簿

8月上旬 Mr. K. Rai Mittal, Director, D. K. Agencies,
India

Mr. J. C. Baltzer, Publisher, J. C. Baltzer A.
G., Switzerland

Mr. J. R. Harmon, General Manager,
Internationall Division, John Wiley &
Sons, Inc., U. S. A.

お知らせ

丸善株式会社では8月に役員室および管理業務部門の
一部が第二丸善ビルに移転しました。

住 所：〒103 中央区日本橋3—9—2 第二丸善ビル
役員室・秘書室 03—272—7211 (代)

(管理業務部門の電話はダイレクト接続方式に変わ
りました。)

株式会社白水社は、社屋建て替えのため、約一ヵ年の
予定で下記へ一時移転し、10月13日から同所で営業する
こととなりました。

住所：港区芝3—35—4 朝日ビル

電話：03—453—3081 (代) (洋書、営業、宣伝)

Fax：03—453—1525

総代理店ご案内

Management Information Corporation, U. S. A.

..... All subscriptions

日本総代理店：(株)三菱総会研究所 ☎(03) 270—9211

日本販売代理店：(株)紀伊國屋書店 ☎(03) 439—0171

マイヤー ユニバーサル大百科事典 全15巻完結!!

Meyers Großes Universallexikon in 15 Bänden

サイズ 17.5×24.7cm 約10,000ページ

収録見出し20万項目、図版20,000以上

完結記念特別価格 (Standardausgabe) 本文全15巻

¥200,000 ('87.3.15まで)

(以後定価 ¥227,700)

Band 16-18: Deutsches Wörterbuch in 3 Bänden ¥45,000

Weltatlas ¥15,000

Meyers Enzyklopädisches Lexikon in 25 Bänden,

1 Atlasband, 6 Ergänzungsbände

全32巻 特価 ('87.3.15まで) ¥450,000

(以後定価 ¥531,960)

DUDEN Band 8: Die sinn- und sachverwandten Wörter

Wörterbuch für den treffenden Ausdruck

2., bearbeitete und erweiterte Auflage (Nov. '86) ¥3,520

Meyers Taschenlexikon in 10 Bänden

(1985) ¥10,780

Schlaglichter der deutschen Geschichte

(Apr. '86) ¥3,960

DUDEN Band 1: Die Rechtschreibung

19 Aufl. (Feb. '86) ¥3,520

DUDEN Band 9: Richtiges und gutes Deutsch

3 Aufl. ('85) ¥3,520

DUDEN Band 10: Das Bedeutungswörterbuch

2 Aufl. ('85) ¥3,520

ご注文は、もよりのお取引書店へ、日本出版貿易扱いとご明示の上お申込下さい。当社に直接ご注文の場合は、納入書店をお知らせ下さい。カタログは下記 B.I.係へ。

日本総代理店 日本出版貿易株式会社

〒101 東京都千代田区猿樂町1-2-1 TEL.(03)292-3755(代)

昭和61年10月 通巻第234号 洋書輸入協会 編集者 柴田 三夫

☎103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル612号室 ☎271-6901

☎530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第1山中ビル ☎371-5329